

子どもの権利を考えるイベントvol1

映画「ゆめパのじかん」上映会

何をしてもいい。何もなくてもいい。きみは、きみのままでいい。



ゆめパのじかん

子どもたちの遊び場「川崎市子ども夢パーク」＝通称「ゆめパ」。
遊んで、転んで、立ち止まって…誰もが安心して自分らしく過ごせる居場所で育まれる、
子どもたちのかけがえのない“じかん”を情感豊かに描いた珠玉のドキュメンタリー。

「やってみたい」がいっぱいある。

2025年11月8日(土)

1回目 10:00~12:30 (開場9:45)

2回目 14:30~17:00 (開場14:15)

各回 定員35名

大人 500円 / 学生以下 無料

<https://kodomonokenri-nakano-yumepa.peatix.com>

小さなお子さまのご参加につきましては、遊べるお部屋の用意もありませんのでお気軽にお問い合わせください。(先着3名程度)

共催：おさんぽかふえドーナッツ、クリエイデュTokyo、
東京・不登校&多様な学びを考える親の会、
中野区に平日・日中の子どもの居場所をつくることを考える親の会、
フリースペース「遊」、学びの多様化学校の設立を望む会、
特定非営利活動法人ワールド・ビジョン・ジャパン

後援：中野区、中野区社会福祉協議会、中野区教育委員会

中野坂上ハーモニータワー3F

(中野区本町1-32-2) 中野坂上駅徒歩1分

特定非営利活動法人ワールド・ビジョン・ジャパン会議室



子どもの自殺が年間500人を超え、不登校児童生徒数は約35万人になっています。

子どもたちがこのような選択をせざるを得ないという状況を、私たちはどう受け止めればよいのでしょうか。

子ども権利条例を具現化するためにできた子どもの居場所のドキュメンタリー映画を観て、子どもの権利が守られるとはどういふことかについて、一緒に考えてみませんか？！

上映の後、お茶を飲みながら、映画を観て考えたこと・気づいたことについて、参加者で気軽に話しましょう。

この上映会は、すべての子どもが幸せに育つことを願う7つの地域の団体が共催でお届けします。

問い合わせ：manabinotayouka.nozomu.kai@gmail.com



いまを生きるすべての子どもと、 かつて子どもだった大人に贈る、 生きる力を育む“じかん”



「ゆめパ」は子どもたちみんなの遊び場。約1万㎡の広大な敷地には、子どもたちの「やってみたい」がたくさん詰まっています。手作りの遊具で思いっきり遊ぶ子どもたち。一緒にどろんこになっている親子。くるくると踊る子。小さな子どもを連れた自主保育のグループ。ゆめパにはいつも子どもと子どもに関わる大人が集っています。

ゆめパの一角には「フリースペースえん」があり、学校に行っていない子どもたちが自分の「好き」をあたためています。安心して、ありのままの自分で過ごせる場所で、虫や鳥を観察したり、木工細工に熱中したり、ゴロゴロ休息したり。でも、時には学校や勉強のことが気になる子も…。新しい春を前に、一人の子が自身の将来を考え始め――。

子どもも大人もみんなが作り手となって生み出される「居場所の力」と、時に悩みながらも、自ら考え歩もうとする「子どもの力」を描き出したドキュメンタリー。

「川崎市子ども夢パーク」 <https://www.yumepark.net/>

監督・撮影：重江 良樹

構成・プロデューサー：大澤 一生／編集：辻井 潔／音楽：児玉 奈央

制作協力：認定NPO法人フリースペースたまりば／撮影協力：川崎市、川崎市子ども夢パーク

公益財団法人 川崎市生涯学習財団、夢パーク支援委員会

ちいくれん（地域で子育てを考えよう連絡会）、風基建設株式会社

HP：yumepa-no-jikan.com／twitter：@yumepa_no_jikan／Facebook：@yumepanojikan

製作：ガーラフィルム、ノンデライコ／宣伝：ウッキー・プロダクション、リ

ガード／配給：ノンデライコ

2022／日本／90分／日本語／カラー／ドキュメンタリー

助成：文化庁文化芸術振興費補助金（映画創造活動支援事業） | 独立行政法人日本芸術文化振興会

推薦：厚生労働省社会保障審議会

共催団体の紹介

私たちは、子どもの居場所の活動・不登校の子どもの多様な成長の機会を考える活動・平日昼間の学校外の自由な居場所を区に求める活動をしている団体です。

中野区では、子どもの権利に関する条例が2022年に制定されました。条例にも書かれている「すべての子どもが幸せに生きていけるように子どもの権利を保障すること」が実現される社会を願っています。

おさんぽがふえドーナツ

おさんぽついでにふらっと立ち寄れる地域のあそびば&ミニカフェ。おもちゃと飲み物を準備しています。どなたでもひと休みにどうぞ！

★毎月第3月曜日10時～13時（企画内容によって変更あり）

★主な活動場所：平和の森公園（新井3-37）
新井区民活動センター（3-11-4）

★あそびば無料（一部有料プログラムあり）

maruasa5211@yahoo.co.jp（まるも）



クリエイデュTokyo

平日日中の小中学生の居場所として「こどもスペースみつけ」を開催しています。学校に合わない、時々行っている、ホームスクーラー等が遊びにきてくれています。

★開催曜日：火or木 月に1,2回 ★参加費：無料

★開催場所：南中野区民活動センター中心
（中野区弥生町5-5-2）

creedutokyomikke@gmail.com



東京・不登校&多様な学びを考える親の会

不登校や行き渋りのお子さんを持つ親の方が、お互いの悩みや経験を話しあう会です。予約なしでお気軽にどうぞ。

★毎月第3日曜日(8月除く)

13:30～16:30

★¥500/1家庭

★スマイルなかの 3F AB会議室

tokyo.oya.futoukou@gmail.com



中野区に平日・日中の 子どもの居場所をつくることを考える親の会

学校に行っていない子どもたちが学校と家以外にも自由に過ごせる居場所を中野区に作ってもらうための活動をしています。

子どもたちの気持ち・意見を聞くための

アンケートへのご協力、よろしくお願ひします!!!

nakano.ibasho@gmail.com



フリースペース「游」

勉強・工作・モノづくり等々自由に過ごして下さい。保護者の方もお話に来ませんか？

★毎週火曜日16:00～18:00

★教育センター分室1F（中野区野方1-35-3）

★無料

090-2933-9464（田中）

学びの多様化学校の設立を望む会

不登校・教育・学びの多様化について話をする『おちやのみ』という懇談会を不定期で開催します。12月には学びの多様化学校についてのイベントを行います！

★2025年12月27日（土）13:30～16:30

★なかのZERO 視聴覚ホール

★学びの多様化学校の実践から不登校を知るイベント

manabinotayouka.nozomu.kai@gmail.com



特定非営利活動法人ワールド・ビジョン・ジャパン

放課後に勉強や遊びなど自由にのんびり過ごせる「みんなのへや」をやっています。おやつもあります。気軽に遊びにきてください。

★隔週水曜日 東部区民活動センター

★隔週金曜日 弥生区民活動センター

★15:00～19:00 ★無料

★対象：小4～18歳くらい

090-5435-6296（山下） kodomo@worldision.or.jp

